

昨日 9 月 3 日に配信した臨時メールには、【熊本宇城】の急な減衰と【大分別府】の大データの出現について、次のように載せています。

> 明日 9 月 4 日（水）は逆ラジオ通信の定期的配信日ですが、本日 9 月 3 日の段階で、大地震が > 起きる可能性の高いデータが出たため、臨時メールを送ります。

<< 熊本の大型データがまた急な減衰、大分別府にも大型データが出現 >>

【熊本宇城】は 50 万前後の壁状のデータが、約 1 年半も続き、8/4 に急に一気に減衰して 100 以下になり、8/8 に日向灘で M7.1 の大地震が発生しました。その後、42 万前後の緑の壁状データに戻っていましたが、8/31 になって、また一気に減衰して、30 以下になっています。それに呼応するように、【大分別府】のデータが 8/30 から緑の約 42 万の塊状データになっており、こちらはまだ減衰していませんが、この 2 つの大きなデータは地理的にも近く、同じタイミングで急に出てきたもので、あるいは 8/8 日向灘 M7.1 と同じような大地震の可能性も考えられます。暫定ですが 以下の予想とし関連データを載せます。

地震の規模 M6 クラス

震源域 海側の場合 豊後水道、伊予灘、日向灘など

内陸の場合 熊本周辺

発震予想 9/3 から 1 週間程度

本日 9 月 4 日は逆ラジオ通信の定期的配信日で、上記の内容を引き続き載せています。関連データのグラフを参考までに載せます。

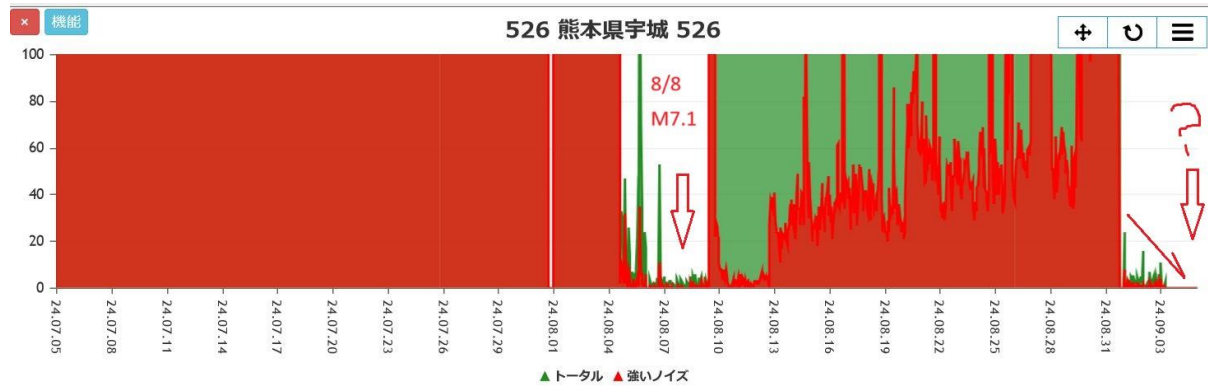
熊本宇城 720 日間データ



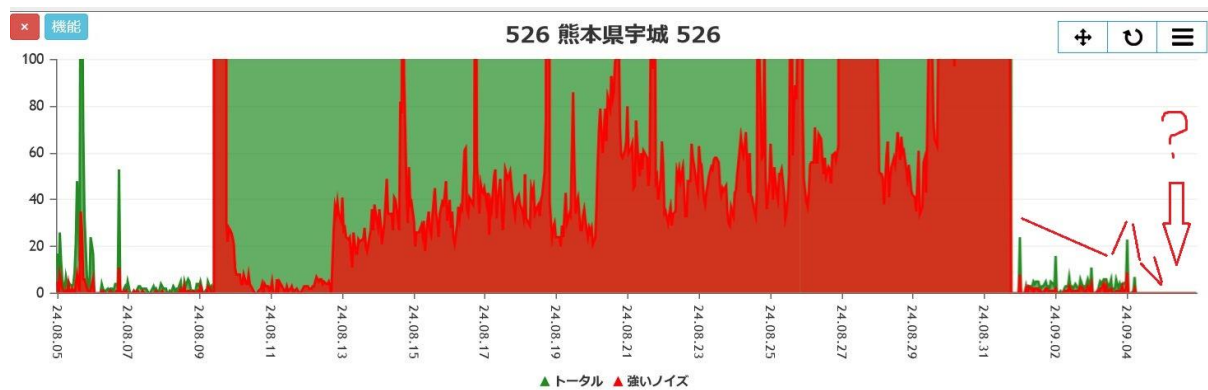
熊本宇城 60 日間データ



熊本宇城 60 日間データ (拡大)



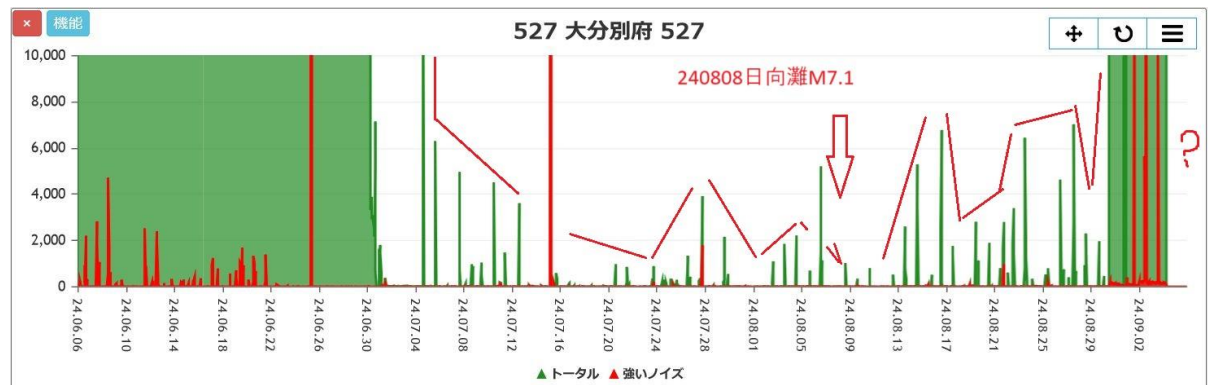
熊本宇城 15 日間データ



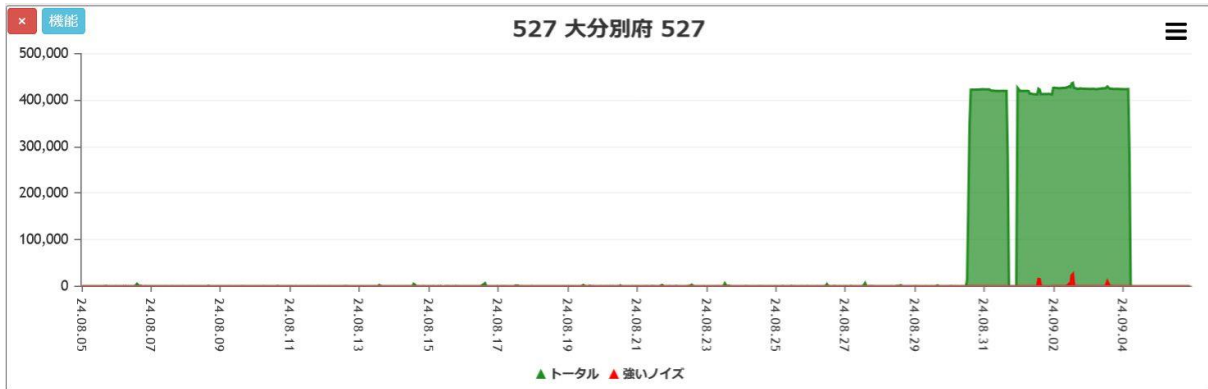
大分県別府 180 日間データ



大分県別府 90 日間データ



大分県 30日間データ



佐賀 90日間データ

